



豊田太蔵

発刊に寄せて

豊田太蔵先生は、明治という新しい時代の荒波にもまれながら、これからの日本を発展させるためには人づくり以外に道はないと考え、中学校設立を思い立ちます。数々の苦勞を乗り越え、約20年の歳月をかけて現在の鳥取中央育英高等学校の前身となる私立中学「育英巖」を創設しました。

このたび、鳥取中央育英高等学校美術部の生徒と地元のプロ漫画家が協力して、豊田太蔵先生の生涯を分かりやすいマンガにしてみました。是非、多くの方に読んでいただき、教育に一生を捧げた先生の熱意が伝わればと思います。

北栄町長 手嶋俊樹

マンガ **ふるさと** の偉人

私財を投げ打ち、若者の教育に一生を捧げた

とよ だ た ぞう

豊田太蔵

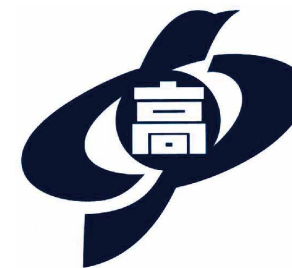
マンガ **ふるさと** の偉人

豊田太蔵

原作／松本 薫 『ばんとう』

漫画／鳥取県立鳥取中央育英高等学校美術部 寺西竜也

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION



校章

鳥取中央育英高等学校は、平成15（2003）年に由良育英高等学校と赤碓高等学校の合併再編により誕生した県立高校です。歴史は古く、明治39（1906）年、豊田太蔵先生により創設された私立「育英巖」に遡り、110年を超える伝統校です。校訓である「克己」は豊田太蔵先生の遺訓を基に創られ、脈々と受け継がれています。



北栄町町章

鳥取中央育英高等学校がある北栄町は、鳥取県の中部に位置する町です。物語に登場する「育英巖」があった場所は、現在は北栄町役場の庁舎が建っています。